

1. 来場者数等の推移

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	
ホームページアクセス件数	504,148	824,380	1,568,071	2,096,180	1,728,188	1,679,780	-	-	-	
施設公開回数	0	0	1	0	0	1	1	1	5	
来場者数	技術研修	10	4	0	137	481	948	256	935	968
	体験学習	31	2	3	12	39	180	2,528	2,289	1,473
	インターンシップ	2	4	3	4	18	0	0	0	2
	見学	0	27	55	205	609	59	47	121	277
	その他	189	152	197	78	100	1,011	497	206	328
	計	232	189	258	436	1,247	2,198	3,328	3,551	3,053
成果発表会等の開催回数等	成果発表会	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	セミナー（講習会）	4	14	7	11	5	18	12	14	19
	その他	0	0	4	10	0	0	0	0	0
	計	5	15	12	22	6	19	13	15	20
刊行物の発行回数	業務年報	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	研究報告	1	2	0	1	1	0	0	1	1
	成果情報	4	3	3	4	4	4	4	4	4
	計	6	6	4	6	6	6	5	5	6

2. 漁業関係者, 学生等を対象とした講習会, 研修会及び報告会

年月日	場所	対象	人数	表題	担当
平成23年4月12日	水産会館	徳島県中部底曳網協会役員	21	小型底びき網漁業に関する情報提供	海洋生産技術
平成23年6月16日	北灘漁協	ハマチ養殖業者	7	赤潮研修会	環境増養殖
平成23年7月13日	美波町由岐公民館	漁業関係者, 町民	51	海の男のトークショー	環境増養殖
平成23年8月26日	美波町由岐公民館	漁業者, 町職員	16	「美波の海の恵み研究会」発足準備会及び第1回総会	環境増養殖
平成23年10月14日	由岐公民館	美波の海の恵み研究会	10	美波の海の恵み研究会（第2回）	環境増養殖
平成23年11月1日	阿南中央漁協	海苔養殖漁業者6名, 県漁連3名	9	ノリ健苗度調査	環境増養殖
平成23年11月8日	阿波銀ホール	都道府県職員, 水産土木関係業者	140	第10回全国漁港漁場整備技術研究発表会	環境増養殖
平成23年11月16日	徳島大学	徳島大学1回生	142	地域の農林水産業とその支援技術	海洋生産技術
平成23年11月16日	徳島大学	徳島大学総合科学部3回生	103	地域の農林水産業とその支援技術	海洋生産技術
平成23年11月17日	阿南ロイヤルガーデンホテル	津乃峰バッチ網協会関係者	15	津乃峰バッチ網協会通常総会	海洋生産技術
平成23年12月9日	由岐公民館	漁業者, 町職員	12	美波の海の恵み研究会（第3回）	環境増養殖
平成23年12月13日	鳴門庁舎	科学技術高校生生徒30名, 先生7人	37	ワカメ研修&二期作目種付け作業	環境増養殖
平成24年1月14日	美波町由岐公民館	美波の海の恵み研究会	8	養殖ヒジキの測定方法	環境増養殖
平成24年1月30日	阿南漁協	中央水研, 大分県, バッチ網漁業者ほか	9	沿岸シラス事業にかかる現地検討会	海洋生産技術
平成24年1月31日	和田島漁協	中央水研, 大分県, バッチ網漁業者ほか	9	沿岸シラス事業にかかる現地検討会	海洋生産技術
平成24年2月1日	徳島大学	徳島大学1回生	150	徳島県のワカメ養殖について	環境増養殖
平成24年2月4日	美波庁舎	一般, 水産関係者他	25	平成23年度水産研究所成果発表会	全所
平成24年2月24日	美波町由岐公民館	漁業者, 町職員	11	美波の海の恵み研究会（第4回）	環境増養殖
平成24年3月24日	東京海洋大学	日本応用藻類学会員（日本応用藻類学会第11回大会）	53	フリー配偶体を用いた大量種苗生産による三陸ワカメ養殖の復興支援	環境増養殖

3. 一般県民を対象とした体験学習及び展示等

年 月 日	場 所	対 象	人 数	表 題	担 当
平成23年4月1日	和田島漁協	一般人	300	和田島漁祭りにおけるタッチングブルイ ベント	環境増養殖
平成23年5月31日	和田島小学校体育館	和田島小学校全校生徒, 教職員	320	海辺の教室「和田島の漁業と環境」	海洋生産技術
平成23年6月12日	ボカリエットスタジアム	一般県民	100	徳島のハモを知ろう!	海洋生産技術
平成23年6月13日	あすたむらんど子ども 科学館	小中学生, 保護者ほか	135	チリメンモンスターさがしイベント	海洋生産技術
平成23年11月27日	小松島港	一般人, 子供中心	606	第7回小松島うまいもん祭り&みなと海鮮市タッチ ングブル	環境増養殖
平成23年12月1日	里浦小学校	里浦小学校5年生	30	わかめ養殖について	環境増養殖
平成24年2月18日	鳴門庁舎	県民	37	知事と一緒にふれあいバス	環境増養殖
平成24年2月21日	鳴門庁舎	科学技術高校生徒, 先生	38	ワカメ収穫 & 塩蔵加工	環境増養殖
平成24年3月9日	鳴門庁舎	科学技術高校教員	6	ワカメ二期作の1回目収穫	環境増養殖
平成24年3月14日	鳴門庁舎	科学技術高校教員	7	ワカメ二期作の2回目収穫	環境増養殖
平成24年3月20日	鳴門庁舎	新鮮 なっ! とくしま大使	14	新鮮 なっ! とくしま大使対応	環境増養殖

4-1. 水産研究所の報道実績

No.	報道日	報道機関	見出し及び内容	担当
1	平成23年4月22日	徳島新聞朝刊	宮城のワカメ業者支援，種苗販売や生産技術提供	環境増養殖
2	平成23年5月7日	徳島新聞朝刊	小松島・和田島漁協，不振続くシラス漁，4月水揚げ，過去10年で最少	海洋生産技術
3	平成23年5月21日	NHKニュースとく6徳島	カワバタモロコの繁殖成功について	環境増養殖
4	平成23年5月26日	毎日新聞朝刊（地方版）	カワバタモロコの繁殖成功について	環境増養殖
5	平成23年6月12日	徳島新聞朝刊	阿波っ子Times，キッズはてな，天然と養殖アユ見分け方は	環境増養殖
6	平成23年6月18日	徳島新聞朝刊	阿南のカキから貝毒，橋湾と椿泊湾，県出荷自主規制要望	環境増養殖(水産課マスコミ対応)
7	平成23年7月2日	徳島新聞朝刊	絶滅危惧 種の淡水魚，カワバタモロコ繁殖，県水産研究所(鳴門)成功	環境増養殖
8	平成23年8月10日	NHKニュース	美波町におけるヒジキ産地化に向けての取り組み	環境増養殖
9	平成23年9月29日	ANN	被災地の復興支援，三陸の海に徳島ワカメ	環境増養殖
10	平成23年9月30日	河北新報	徳島からワカメ種苗，来月から無償提供，気仙沼で養殖法指南	所長，環境増養殖
11	平成23年9月30日	三陸新報	ありがたき”ライバル”の支援，徳島から種苗届く，養殖ワカメかつては岩井崎が提供，漁業者「これで足りる」	所長，環境増養殖
12	平成23年10月4日	MSN産経ニュースWEB版 (http://sankei.jp.msn.com/affairs/news/111004/dst11100421270026-n1.htm)	徳島県がワカメの種苗搬送，三陸ワカメの宮城を復興支援	所長，環境増養殖
13	平成23年10月4日	NHKラジオ(ラジオ第1)ニュース (18:50と19:30)	三陸ワカメについて，鳴門から宮城に移送，團所長のインタビュー	所長，環境増養殖
14	平成23年10月4日	NHKニュースとく6徳島	種苗生産について	所長，環境増養殖
15	平成23年10月4日	四国放送フォーカス徳島	三陸ワカメ復興を支援	所長，環境増養殖
16	平成23年10月5日	徳島新聞朝刊(24)	三陸ワカメ復興を支援，独自開発の種苗きょう宮城持参，県水産研	所長，環境増養殖
17	平成23年10月5日	四国放送フォーカス徳島	「三陸ワカメ復興支援，ワカメの種，宮城県に届く」種苗生産から梱包・輸送まで(詳細不明)	所長，環境増養殖
18	平成23年10月5日	NHKローカルニュース (8:45～9:00)	種苗生産から梱包・輸送まで(詳細不明)	所長，環境増養殖
19	平成23年10月5日	毎日新聞（地方版），WEB版 (http://mainichi.jp/area/tokushima/news/20111005ddlk3604064100c.html)	ワカメで宮城復興を，種糸250トン「里帰り」へ，県水産研究所が培養	所長，環境増養殖
20	平成23年10月6日	四国放送フォーカス徳島 (6:15～7:00)	種苗生産から気仙沼の中間育成までと團所長のインタビュー放映	所長，環境増養殖

4-2. 水産研究所の報道実績

No.	報道日	報道機関	見出し及び内容	担当
21	平成23年10月6日	朝日新聞, 35, 社会, 10版	三陸ワカメ守り育てた, 大量培養成功, 鳴門から宮城へ	所長, 環境増養殖
22	平成23年10月6日	朝日新聞デジタル, 科学面	ワカメ, 友情の大量培養, 徳島から三陸へ	所長, 環境増養殖
23	平成23年10月6日	読売新聞とWEB版 (http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/tokushima/news/20111006-OYT8T00065.htm)	ワカメ種苗宮城県漁協に, 県水産研究所指導員も派遣	所長, 環境増養殖
24	平成23年10月6日	産経新聞	三陸ワカメ鳴門から再生, 種苗を栽培し輸送	所長, 環境増養殖
25	平成23年10月6日	KHB東日本放送	徳島からワカメが里帰り	所長, 環境増養殖
26	平成23年10月7日	TBS系列「みのもんたの朝ズバ」(7:00~7:30)	種苗生産から梱包・輸送まで(詳細不明)	所長, 環境増養殖
27	平成23年10月13日	徳島新聞朝刊	鳴門鯛の知名度アップへ, 「骨折鯛」キャラクターに, 徳島商議所が募集	次長
28	平成23年10月21日	徳島新聞朝刊	気分は船長さん, 徳島市で海と船のフェスタ	全所
29	平成23年11月18日	徳島新聞朝刊	県産ハモブランド化推進, 水産研究所, 生産者にノウハウ提供, 取り扱い指針を作成	海洋生産技術
30	平成23年11月26日	徳島新聞朝刊	美波の漁業者研究会, ヒジキ試験養殖に着手, 水産研協力来月から, 新たな収入源に	環境増養殖
31	平成23年12月18日	徳島新聞朝刊	漁業の立て直しヒジキ試験養殖, 美波で始まる	環境増養殖
32	平成23年12月23日	NHKニュース	美波町におけるヒジキ養殖試験開始	環境増養殖
33	平成23年1月19日	徳島新聞朝刊	養殖ヒジキ「生育順調」, 研究会が確認	環境増養殖
34	平成23年2月5日	徳島新聞朝刊	海部沿岸イワシ大幅減, 水産研が研究発表, 海域の栄養状態悪化	全所
35	平成23年2月10日	徳島新聞朝刊	シラスウナギ急騰, 最高値1キロ150万円, 08年度の15倍, 県内3年連続不漁	不明
36	平成23年2月22日	徳島新聞朝刊	徳島科技校, 鳴門わかめ2期作化実験, 1期作目130キロ収穫	環境増養殖
37	平成23年2月23日	徳島新聞朝刊	海部郡, アオリイカ不漁深刻, ピーク水揚げ前年比7割減, 台風で稚イカ死滅?	次長
38	平成24年2月28日	徳島新聞朝刊	読者の手紙, ハモのブランド化気分複雑	全所
39	平成24年2月22日	徳島新聞朝刊	徳島生まれ三陸育ち, 気仙沼でワカメ収穫	環境増養殖
40	平成24年3月3日	毎日新聞朝刊	支援ワカメ初収穫, 県が気仙沼に種苗提供	環境増養殖
41	平成24年3月6日	徳島新聞朝刊	記者席, ワカメ回復へ支援継続を	環境増養殖
42	平成24年3月13日	徳島新聞朝刊	読者の手紙(お答え), ハモの安定供給へ増産にも取り組み	全所

5. 研究業績

論文発表

- 1) 岡崎孝博, 上田幸男, 浜野龍夫. ハモの巣穴出入行動における日周および季節変化. 日本水産学会誌77(4), 2011, 600-605.
- 2) 岡崎孝博, 鎌田信一郎, 和田隆史, 上田幸男. 徳島県産ハモの漁獲変動に及ぼす水温の影響. 黒潮の資源海洋研究, 13, 2012, 57-61.
- 3) Goro Yoshida, Norio Tanada, Toshinobu Terawaki. Inductive effect of experimental day length on receptacle formation of wild *Sargassum horneri* thalli. *Algal Resources*, 4, 2011, 61-67.

学会発表

- 1) 福田耕治・杉野隆三郎・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). 漁網に対する魚群行動の情報エントロピー. 平成23年度日本水産学会秋季大会.
- 2) 杉野隆三郎・福田耕治・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). 漁網付近にみられる魚行動のカオス性. 平成23年度日本水産学会秋季大会.
- 3) 伊丹 伸・福田耕治・杉野隆三郎・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). LED光の波長に対する魚の誘引・忌避行動. 平成23年度日本水産学会秋季大会.
- 4) 杉野隆三郎・福田耕治・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). 漁網に対する魚群行動実験についての一考察. 平成24年度日本水産学会春季大会.
- 5) 福田耕治・杉野隆三郎・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). 漁網近傍における魚行動のカオス・フラクタル解析. 平成24年度日本水産学会春季大会.
- 6) 伊丹 伸・福田耕治・杉野隆三郎・小林美緒・森住 昇(阿南高専)・鎌田信一郎(徳島水研). 光刺激が魚類の誘引・忌避行動に与える影響. 平成24年度日本水産学会春季大会.
- 7) 岡崎孝博・上田幸男(徳島農水総技セ). 標識放流からみた瀬戸内海東部海域におけるハモの分布と回遊. 平成24年度日本水産学会春季大会.
- 8) 岡崎孝博(徳島農水総技セ)・浜口昌巳(水研セ瀬戸内水研)・吉本亮子(徳島工技セ)・上田幸男(徳島農水総技セ). 日本・韓国産ハモの形態と筋肉成分の比較および遺伝的關係. 平成24年度日本水産学会春季大会
- 9) 野々大樹・笠井亮秀(京大院農)・山本圭吾(大阪水技セ)・酒井基介(徳島水技セ)・林 浩志(岡山水産セ). 河口域におけるヤマトシジミの成長と生残. 平成24年度日本水産学会春季大会.
- 10) 吉田吾郎(水研セ瀬戸内水研)・棚田教生(徳島水研)・寺脇利信(水研セ瀬戸内水研). アカモク天然藻体の生殖器床形成に及ぼす日長の影響. 日本応用藻類学会第10回大会.
- 11) 棚田教生・中西達也(徳島農技セ)・芳賀圭吾・押野明夫(気仙沼水試). フリー配偶体を用いた大量種苗生産による三陸ワカメ養殖の復興支援. 日本応用藻類学会第11回大会.